

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	白石区市民部地域振興課(861-2422)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市白石東地区センター	所在地	札幌市白石区本通16丁目南4-27
開設時期	平成8年5月10日	延床面積	1,219.88㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	図書室、ホール、集会室、実習室、和室等		
2 指定管理者			
名称	札幌市白石東地区センター運営委員会		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由: 当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことにより、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成28年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定 利用促進を最大の目的とし、地域住民組織との協働事業を実施するなど、引き続き住民参加型の運営に重点を置いた。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 地域住民が気軽にかつ安心して利用できる地区センターづくりを推進している。地区センターの活動を広く周知するため毎月発行の地区センターだよりやホームページの活用など、広報活動を充実させ利用促進を図った。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 ▼光熱水費の使用については引き続き節約に努めた結果、電気使用量が3.3%減少した。 ▼事務局や各事業で使用する用品等は、グリーン購入ガイドライン指定品を購入・使用している。 ▼札幌市環境マネジメントシステムに則り、各種帳票を提出した。 ▼冬季において、ウォームシェアの取り組みに協力した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成) 事務局事務職員1名の交替があった。この職員も含めて各職員がそれぞれの担当職務を十分に理解し業務を遂行しており、円滑な施設運営が確保されている。また、職員研修も外部研修を活用し、職員の資質の更なる向上を図った。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 朝礼等を通じて情報の共有化を図り、施設運営及び利用者へのサービスの質的向上を目指した事務局体制の強化を推進している。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認) 施設・設備の維持管理業務を集約し、合理的な業務遂行を行っているが、特に休日における緊急事態の対応など、その効果が発揮されている。また、警備、電気工作物保安管理業務等についても第三者委託を行ったが、何れの業務も適正に業務遂行された。</p>	<p>施設の利用料金収入などが順調に増加しており、健全なセンター運営が維持されている。サポーター事業や自主事業の古紙回収事業もほぼ定着し、安定的な運営に貢献している。施設運営に係る利用者の評価も高く、引き続き地域に根差した地区センターづくりを進める。</p>	<table border="1" data-bbox="1236 280 1449 324"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1236 324 1449 1693"> 協定書に定められたとおり、適切に実施されており、要求水準を満たしている。また、従前から実施しているサポーター事業及び古紙回収事業もほぼ定着し、地域住民と連携しながら安定的に運営されている。今後も引き続き、適正な運営に努めていただきたい。 </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	協定書に定められたとおり、適切に実施されており、要求水準を満たしている。また、従前から実施しているサポーター事業及び古紙回収事業もほぼ定着し、地域住民と連携しながら安定的に運営されている。今後も引き続き、適正な運営に努めていただきたい。			
A	B	C	D								
協定書に定められたとおり、適切に実施されており、要求水準を満たしている。また、従前から実施しているサポーター事業及び古紙回収事業もほぼ定着し、地域住民と連携しながら安定的に運営されている。今後も引き続き、適正な運営に努めていただきたい。											

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 7/20	・平成27年度事業報告について ・平成28年度事業計画について
第2回 (館長会議) 7/28	・指定期間満了に伴う管理業務の更新について ・利用状況及び利用率向上の取組について
第3回 (館長会議) 2/1	・無料開放事業の見直しについて ・利用状況及び利用率向上の取組について
第4回 3/16	・平成28年度事業の実施状況について ・平成28年度予算の執行状況について
<協議会メンバー> 白)地域振興課長、同課地域活動担当係長、東白石町連副会長、大谷地第一町内会副会長、折紙サークル代表、開放事業代表、運営委員会会長、同総務部長	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

管理運営資金の健全な運用を図るため、運営委員による事務執行状況の確認を常時実施している。特に、現金の取り扱いについては、現金取り扱い規定を定めており、現金の適正な管理を行っている。また、万が一の事故に備えて、動産損害保険に加入している。

▽ 要望・苦情対応

特に重要な要望・苦情はなかった。軽微な要望・苦情については、その内容を検証し、改善を要する事項については、職員に周知し再発防止を図っている。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

▼利用者アンケートを実施し、154名から回答を得た。アンケート結果は4週間ロビー掲示板に掲示した。

▼札幌市の業務検査では特に改善すべき指摘・指導はなかった。引き続き適正な事務執行に配慮している。

▼その他事業報告等についても、札幌市の指示に沿って処理した。

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼施設に勤務するパート職員に対し、最低賃金764円(2015年10月8日発効)を上回る800円の時給を支給した。(2016年10月1日786円に改定) ▼施設に勤務する職員に対し、時間外労働・休日労働をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ▼施設で働く職員は、1週40時間、1日8時間を順守した。 ▼施設で働く職員に、時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、労働基準監督署に届け出た。 ▼すべての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させた。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。また、必要に応じて適切に届出等を行った。 ▼常勤職員には、1年に1回の定期健康診断を実施した。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 ▼職員が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲をもって取り組むなど、労働意欲の向上につながるような労働環境の改善に努めている。 	<p>労働に関する法令の順守や、雇用環境の向上には引き続き配意した。職員が市民サービスの向上や管理コストの縮減に取り組めるよう外部研修等でスキルの向上を図るとともに、職員相互の情報共有を進めるなど、労働環境の整備に努めている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">各種法令を順守して適正な運営を行っており、要求水準を満たしていると評価できる。今後も、継続した取り組みを実施していただきたい。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	各種法令を順守して適正な運営を行っており、要求水準を満たしていると評価できる。今後も、継続した取り組みを実施していただきたい。			
A	B	C	D								
各種法令を順守して適正な運営を行っており、要求水準を満たしていると評価できる。今後も、継続した取り組みを実施していただきたい。											
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼事故防止のため、施設内の貸室、共用部分の備品配置に配慮し、利用者の安全確保に努めている。 ▼損害賠償保険は仕様に適合した保険に加入。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼施設・設備の維持管理業務は、全て第三者委託により実施したが、何れも適切に業務遂行された。 ▼床下配管の漏水修繕や札幌市から支給された非常灯やバッテリーの交換作業等を行った。また、ボイラー逆止弁他の交換、屋上の防水修繕を札幌市の経費負担で実施した。 ▼構内樹木の冬囲い及びその撤去はサポーターの協力で行った。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼職員研修に併せて防災訓練を実施した。 ▼災害時における避難所の運営に関し札幌市との情報交換を行った。 	<p>近年、地区センター内の施設・設備は経年劣化が進み、破損、故障が頻発している。それらに対処する経費の増加が負担になっているが、予算執行の工夫や、サポーター事業の活用などで、利用者の安全・快適な利用を確保するため、その都度修繕等を行っている</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">施設・設備の経年劣化により頻発する破損・故障に対して、経費節減に努めつつ、利用者の利便性を考慮して適切に対処していると評価できる。また、サポーターの協力を受けての維持管理も継続しており、適正なセンター運営をしていると評価できる。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	施設・設備の経年劣化により頻発する破損・故障に対して、経費節減に努めつつ、利用者の利便性を考慮して適切に対処していると評価できる。また、サポーターの協力を受けての維持管理も継続しており、適正なセンター運営をしていると評価できる。			
A	B	C	D								
施設・設備の経年劣化により頻発する破損・故障に対して、経費節減に努めつつ、利用者の利便性を考慮して適切に対処していると評価できる。また、サポーターの協力を受けての維持管理も継続しており、適正なセンター運営をしていると評価できる。											

<p>(4)事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務</p> <p>▼パソコン講座を10回実施。121名受講。</p> <p>▼体幹トレーニングを前年に続き実施。安心生活講座を企画したが参加者少数につき中止した。</p> <p>▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務</p> <p>▼会館20周年の中心的記念事業(記念式典等)として第19回文化祭を開催。地域住民800名参加。</p> <p>▼スポーツ系3種目と囲碁を楽しむ会を開催。延96名参加。</p> <p>▼ミニコンサートを3回実施。延294人が参加した。</p> <p>▽ 施設開放事業(無料)に関する業務</p> <p>▼卓球・テニポン等のスポーツ系を週6回(冬期間は週8回)、囲碁・将棋を週3回、開放事業として実施した。延6,012人が参加。</p> <p>▽ 図書業務</p> <p>▼約27,100人の来室者があり、約99,200冊の貸し出しがあった。</p> <p>▼近隣小学校からの体験学習を受け入れた。(2件)</p>	<p>区民講座はパソコン講座を中心に12講座を実施した。パソコン講座は最新の基本ソフト操作に関する内容の講座に多くの受講者があった。地域交流事業に関しては、「地域との協働」に重点を置いた事業を実施した。当地区センターは開館20周年を迎え、記念事業も含めて近隣の2町内会連合会との共催事業の開催や、スポーツ系(3種目)や囲碁を楽しむ会は、勝敗にこだわらない参加者の交流を目的とした形式で実施し、住民の親睦・交流の促進を図った。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">講座受講者数やコンサート参加者数が増加している。また、地域住民が幅広く集う周年事業を実施するなど、地域に根付き愛着ある施設となるよう取り組んだことは評価できる。引き続き、区民のニーズを把握し、より魅力ある事業の実施に努めていただきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	講座受講者数やコンサート参加者数が増加している。また、地域住民が幅広く集う周年事業を実施するなど、地域に根付き愛着ある施設となるよう取り組んだことは評価できる。引き続き、区民のニーズを把握し、より魅力ある事業の実施に努めていただきたい。																																																																									
	A	B	C	D																																																																													
講座受講者数やコンサート参加者数が増加している。また、地域住民が幅広く集う周年事業を実施するなど、地域に根付き愛着ある施設となるよう取り組んだことは評価できる。引き続き、区民のニーズを把握し、より魅力ある事業の実施に努めていただきたい。																																																																																	
<p>(5)施設利用に関する業務</p>	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27実績</th> <th>H28計画</th> <th>H28実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ホール</td> <td>件数(件)</td> <td>702</td> <td>700</td> <td>714</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>15,799</td> <td>16,500</td> <td>17,498</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>64</td> <td>65</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">集会室</td> <td>件数(件)</td> <td>1,276</td> <td>1,200</td> <td>1,187</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>11,767</td> <td>10,500</td> <td>10,388</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>61</td> <td>55</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実習室</td> <td>件数(件)</td> <td>583</td> <td>560</td> <td>554</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>8,102</td> <td>7,500</td> <td>7,150</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>56</td> <td>53</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">和室</td> <td>件数(件)</td> <td>630</td> <td>600</td> <td>635</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>7,182</td> <td>6,500</td> <td>7,066</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>62</td> <td>55</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計</td> <td>件数(件)</td> <td>3,191</td> <td>3,060</td> <td>3,090</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>42,850</td> <td>41,000</td> <td>42,102</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>61</td> <td>57</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 不承認 0件、取消し 2件、減免 0件、還付 0件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <p>▼各種行事開催時、参加者に施設の利用を呼び掛けるとともに、広報紙でも利用案内している。また、ホームページに「貸室利用状況」を掲載して利用促進を図った。</p>			H27実績	H28計画	H28実績	ホール	件数(件)	702	700	714	人数(人)	15,799	16,500	17,498	稼働率(%)	64	65	65	集会室	件数(件)	1,276	1,200	1,187	人数(人)	11,767	10,500	10,388	稼働率(%)	61	55	56	実習室	件数(件)	583	560	554	人数(人)	8,102	7,500	7,150	稼働率(%)	56	53	53	和室	件数(件)	630	600	635	人数(人)	7,182	6,500	7,066	稼働率(%)	62	55	63	計	件数(件)	3,191	3,060	3,090	人数(人)	42,850	41,000	42,102	稼働率(%)	61	57	59	<p>サークルなどが定期で利用するというケースは微減の状態であるが、不定期に利用される団体が増加傾向にある。地区センターだよりやホームページなどの広報の効果が出ているものと思われる。前年度比で見ると、利用件数は僅かに減少しているが、収入ベースでは7.1%増加している。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">受付業務等は、仕様書に定められているとおり適切に実施されていると評価する。利用率はわずかに目標を下回っており、より一層利用促進に向けた取り組みに努めていただきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	受付業務等は、仕様書に定められているとおり適切に実施されていると評価する。利用率はわずかに目標を下回っており、より一層利用促進に向けた取り組みに努めていただきたい。			
		H27実績	H28計画	H28実績																																																																													
ホール	件数(件)	702	700	714																																																																													
	人数(人)	15,799	16,500	17,498																																																																													
	稼働率(%)	64	65	65																																																																													
集会室	件数(件)	1,276	1,200	1,187																																																																													
	人数(人)	11,767	10,500	10,388																																																																													
	稼働率(%)	61	55	56																																																																													
実習室	件数(件)	583	560	554																																																																													
	人数(人)	8,102	7,500	7,150																																																																													
	稼働率(%)	56	53	53																																																																													
和室	件数(件)	630	600	635																																																																													
	人数(人)	7,182	6,500	7,066																																																																													
	稼働率(%)	62	55	63																																																																													
計	件数(件)	3,191	3,060	3,090																																																																													
	人数(人)	42,850	41,000	42,102																																																																													
	稼働率(%)	61	57	59																																																																													
A	B	C	D																																																																														
受付業務等は、仕様書に定められているとおり適切に実施されていると評価する。利用率はわずかに目標を下回っており、より一層利用促進に向けた取り組みに努めていただきたい。																																																																																	

(6)付随業務	▽ 広報業務 ▼東白石・白石東町内会連合会の全区域に、事務局で編集・印刷した「地区センターだより」を回覧している。また、ホームページの更新・管理を強化し、利用者に新鮮な情報を提供している。	広報紙による広報活動の強化と、ホームページの充実が利用促進につながっている。ホームページには毎月約700件(前年は500件)のアクセスがある。	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">適正に実施されており要求水準を満たしている。今後もホームページの更新頻度を上げるなど、より効果的な広報活動に努めていきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	適正に実施されており要求水準を満たしている。今後もホームページの更新頻度を上げるなど、より効果的な広報活動に努めていきたい。						
A	B	C	D											
適正に実施されており要求水準を満たしている。今後もホームページの更新頻度を上げるなど、より効果的な広報活動に努めていきたい。														
2 自主事業その他														
▽ 自主事業														
▼古紙回収事業 回収総量 15,454 kg 奨励金 46,300 円 回収代金 10,663 円 ▼事業収入は、災害用毛布及び寝袋の購入費に充当するなど利用者(地域住民)に還元した。 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼施設の維持管理業務の第三者委託や物品購入は、市内事業者に発注した。また、20周年記念事業であるDVDによる「白石東地区センター20年のあゆみ」作成にあたって、地域内の就労継続支援B型事業所「こりか・プロダクション」の協力を得て完成させた。		自主事業の古紙回収事業は札幌市の環境行政に貢献している。この事業収入は当会の貴重な収入であり、地域還元の原資としているが、近隣町内会が行っている資源回収事業を圧迫することのないよう留意しながら事業を進めている。	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">古紙回収事業は札幌市の環境行政に資するものであり、利用者への還元もなされていることから、今後も近隣町内会の事業とのバランスを考慮しつつ、更なる充実を図っていただきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	古紙回収事業は札幌市の環境行政に資するものであり、利用者への還元もなされていることから、今後も近隣町内会の事業とのバランスを考慮しつつ、更なる充実を図っていただきたい。						
A	B	C	D											
古紙回収事業は札幌市の環境行政に資するものであり、利用者への還元もなされていることから、今後も近隣町内会の事業とのバランスを考慮しつつ、更なる充実を図っていただきたい。														
3 利用者の満足度														
▽ 利用者アンケートの結果														
<table border="1"> <tr> <td>実施方法</td> <td>平成29年3月1日～平成29年3月18日 貸室、施設開放、図書室利用者に協力依頼 回答者154人</td> </tr> <tr> <td>結果概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 今後も地区センターを利用したいかとの問いに、是非利用したいが20.4%、利用したいが60.2%、どちらかと言えば利用したいが14.0%であった。図書室を含めて、地区センターを今後利用したくないという利用者は、専門書が少ないとの理由で1名いた。 事務室及び図書室における職員の接客態度については、全ての利用者から普通以上と評価されている。 区民講座受講経験のある利用者は16.2%であり、講座の満足度は、満足度4が36.0%、3が60.0%、2が4.0%であった。 地域交流事業に参加したことのある利用者の満足度は、満足度4が50.0%、満足度3が38.2%、満足度2及び満足度1が5.9%であった。 施設開放事業を利用したことのない利用者のうち、47.1%が開放事業を知らなかったが、今後利用したい、あるいは好きな種目があれば利用すると回答した利用者が46.6%あった。 館内の清掃状況については、全ての利用者が普通以上と評価している。 </td> </tr> </table>	実施方法	平成29年3月1日～平成29年3月18日 貸室、施設開放、図書室利用者に協力依頼 回答者154人	結果概要	<ul style="list-style-type: none"> 今後も地区センターを利用したいかとの問いに、是非利用したいが20.4%、利用したいが60.2%、どちらかと言えば利用したいが14.0%であった。図書室を含めて、地区センターを今後利用したくないという利用者は、専門書が少ないとの理由で1名いた。 事務室及び図書室における職員の接客態度については、全ての利用者から普通以上と評価されている。 区民講座受講経験のある利用者は16.2%であり、講座の満足度は、満足度4が36.0%、3が60.0%、2が4.0%であった。 地域交流事業に参加したことのある利用者の満足度は、満足度4が50.0%、満足度3が38.2%、満足度2及び満足度1が5.9%であった。 施設開放事業を利用したことのない利用者のうち、47.1%が開放事業を知らなかったが、今後利用したい、あるいは好きな種目があれば利用すると回答した利用者が46.6%あった。 館内の清掃状況については、全ての利用者が普通以上と評価している。 	総体的に多くの利用者から高い評価を得た。一方、施設の老朽化が進行していることから、日常の維持管理に配慮した施設運営が必要である。また、利用者サービスの質を向上させるため、引き続き職員のスキルアップに努める。なお、各種事業の実施にあたっては、利用者のニーズを的確に把握し、新たな感覚で推進しなければならない。	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">概ね好評価を得ており、適正な管理運営が行われていると評価できる。引き続き、利用者サービスの更なる充実を図るとともに、利用者の満足度の高さを利用率向上につなげられるように効果的な広報活動に努めていただきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	概ね好評価を得ており、適正な管理運営が行われていると評価できる。引き続き、利用者サービスの更なる充実を図るとともに、利用者の満足度の高さを利用率向上につなげられるように効果的な広報活動に努めていただきたい。			
実施方法	平成29年3月1日～平成29年3月18日 貸室、施設開放、図書室利用者に協力依頼 回答者154人													
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> 今後も地区センターを利用したいかとの問いに、是非利用したいが20.4%、利用したいが60.2%、どちらかと言えば利用したいが14.0%であった。図書室を含めて、地区センターを今後利用したくないという利用者は、専門書が少ないとの理由で1名いた。 事務室及び図書室における職員の接客態度については、全ての利用者から普通以上と評価されている。 区民講座受講経験のある利用者は16.2%であり、講座の満足度は、満足度4が36.0%、3が60.0%、2が4.0%であった。 地域交流事業に参加したことのある利用者の満足度は、満足度4が50.0%、満足度3が38.2%、満足度2及び満足度1が5.9%であった。 施設開放事業を利用したことのない利用者のうち、47.1%が開放事業を知らなかったが、今後利用したい、あるいは好きな種目があれば利用すると回答した利用者が46.6%あった。 館内の清掃状況については、全ての利用者が普通以上と評価している。 													
A	B	C	D											
概ね好評価を得ており、適正な管理運営が行われていると評価できる。引き続き、利用者サービスの更なる充実を図るとともに、利用者の満足度の高さを利用率向上につなげられるように効果的な広報活動に努めていただきたい。														

利用者 からの 意見・要 望とそ の対応	<p>【意見①】</p> <p>アンケートの字が小さくて読みにくい</p> <p>【対応】</p> <p>次回実施時に改善いたします。</p> <p>【意見②】</p> <p>喫煙ブースがあれば良いが</p> <p>【対応】</p> <p>当センターは敷地内全面禁煙としております。ご要望にはお応えできませんのでご理解願います。</p> <p>【意見③】</p> <p>トイレの手洗いが使いづらい</p> <p>【対応】</p> <p>節水タイプの水栓です。ご理解を。</p> <p>【意見④】</p> <p>基石を洗うことがあるのか。また、和室のカーペットの清掃を</p> <p>【対応】</p> <p>基石の洗浄を終えました。今後は定期的な洗浄を実施いたします。カーペット清掃も充実させます。</p> <p>【意見⑤】</p> <p>卓球開放時、暖房が熱すぎる。</p> <p>【対応】</p> <p>放熱器の操作による室温管理にご協力願います。</p> <p>【意見⑥】</p> <p>開放事業で利用者が多い時、館内放送で交代利用を呼びかけしてはどうか</p> <p>【対応】</p> <p>早急を実施することといたします。</p> <p>【意見⑦】</p> <p>集会室を増設できないか</p> <p>【対応】</p> <p>他地区センターとのバランスから困難と思われます。</p>
----------------------------------	---

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	H28計画	H28決算	差
収入	32,551	32,901	350
指定管理業務収入	32,481	32,844	363
指定管理費	26,661	26,661	0
利用料金	5,000	5,368	368
その他	820	815	▲ 5
自主事業収入	70	57	▲ 13
支出	32,551	32,901	350
指定管理業務支出	32,481	32,844	363
自主事業支出	70	57	▲ 13
収入-支出	0	0	0
自主事業による利益還元	70	57	▲ 13
法人税等	0	0	0
純利益	▲ 70	▲ 57	13

【参考】	H27決算	内容
指定管理業務による利益還元	0	

▽ 説明

▼利用料金収入は、総件数は減少したものの、単価の高いホールの件数が増加したことにより368千円の増となった。

▼その他収入は、講座受講料収入と雑収入である。

▼利益還元は、自主事業収入を災害用毛布・寝袋の購入に充当した額である。

開館20周年記念事業費を予算化するなど特別な年度であったが、利用料金収入が計画を上回ったことと、経費の削減などにより健全な財政運営ができた。

A	B	C	D

周年事業実施等により支出増となったが、利用料金収入や講座等収入が昨年を上回り、単年度収支が黒字になっている点は評価できる。引き続き、利用者ニーズの把握や広報活動を工夫し、より安定した財政運営を図っていただきたい。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

▼当会の財務状況は利用料金収入が順調に増加しており、引き続き安定した経営を維持している。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。

▼情報公開請求及びオンブズマンへの調査申し立てはなかった。

▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。

適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>利用料金収入・受講料収入が計画を上回るとともに、経費の節減に努めた結果、安定した施設運営を行うことができ、施設・設備の維持管理も支障なく実施できた。また、事業面でも、20周年記念事業を実施したほか、サポーター事業の継続や、ホームページ・地区センターだよりなどの広報活動を通じ、なお一層の利用者の拡大と、利用者に愛される地区センターづくりを目指している。</p>	<p>平成28年度の単年度では約150千円の利益が出たものの、次年度以降についてもより計画的な資金管理を行い、健全な財政基盤を確立するために、これまで続けてきた各種事業を通じて、引き続き地域に密着した施設運営を行う。具体的には、東白石・白石東両町連などの各種住民組織との協働事業を積極的に実施し、地域との一体感の醸成に努め、利用促進に繋げるとともに、災害発生時には避難所としての機能が十分に担える体制づくりを図る。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>施設の管理運営は適切に実施されている。また、継続して実施している「サポーター制度」や資源回収の他、開館20周年記念事業の実施など、地域コミュニティ活動の促進に積極的に取り組んでいることは評価できる。</p>	<p>引き続き、地域との協働に重点を置いた事業の充実を目指すとともに、実施事業の見直しや広報活動の強化により、利用件数・利用率の向上及び収支状況の改善を図り、安定的なセンター運営に努めていただきたい。</p>